

## 平成29年度新人助産師合同研修プログラム

回	開催日・会場	テーマ・時間	内容	方法	講師
第1回	6月24日(土) 高知県看護協会	9:30~12:30 周産期医療の動向 職業倫理	・周産期医療の動向を知る ・安心安全な周産期環境を提供するために期待される役割 ・助産師としての責務を考え、就業への心構えができる ・助産師の職業倫理について学ぶ	講義	香川県立保健医療大学 母性看護学・助産学教授 松村 恵子 氏
		13:30~15:30 周産期における感染管理	・分娩産褥期にかかわる血液や体液の取り扱いをスタンダードプリコーションから学ぶ	講義・演習	高知医療センター 感染管理認定看護師 山崎 みどり 氏
		15:40~16:30 交流会	他施設の新人助産師と交流。現況について語り自己を振り返る機会とする	GW	助産師職能委員
第2回	7月1日(土) 高知医療センター	9:30~16:30 新生児蘇生法 専門コース  *「日本版救急蘇生ガイドライン2015に基づく新生児蘇生法テキスト」を持参してください	・出生時には順調な妊娠・分娩を経過した場合でも予想外の新生児仮死が発生することを理解し、緊急時に対応できるよう蘇生法の理論と技術を習得する	講義・演習	高知医療センター 小児科科長 中田 裕生 氏 助産師 上杉直子 氏
第3回	9月30日(土) 高知県看護協会	9:30~12:30 周産期で使用する薬剤	ハイリスク妊産婦に使用する薬剤や分娩誘発剤を知る	講義	高知医療センター 産科医長 永井 立平 氏
		13:30~16:30 胎児心拍モニタリングの見方 ~判読のポイントと臨床的対応~	胎児心拍モニタリング波形判読と分娩管理	講義	高知大学教育研究部 医療学系臨床医学部門 講師 池上 信夫 氏
第4回	10月21日(土) 高知県看護協会	9:30~12:30 ハイリスク妊産婦の治療	切迫流産 早産 PHI GDM FGR 多胎 などの病態と基本的な治療を学ぶ	講義	高知医療センター 医長 國見 祐輔 氏
		13:30~16:30 ハイリスク妊産婦の看護	精神疾患合併妊婦の周産期看護と流産胎内死亡などの心理的危機に直面した妊産婦と家族の看護について学ぶ	講義	高知大学医学部附属病院 副看護師長 川村 美保 氏
第5回	H30年1月27日 (土) 高知県看護協会	9:30~12:30 基礎から学ぶ母乳育児支援	・母乳育児支援に必要な助産診断・技術の知識を身につけ母親が母乳育児を確立するための支援について学ぶ	講義	助産院ゆるり 助産師 鈴木 佳奈子 氏
		13:30~15:30 新人助産師ガイドラインの活用	臨床現場の対応についてガイドラインを踏まえて学ぶ	講義	高知県立大学看護学部 准教授 嶋岡 暢希 氏
		15:40~16:30 研修統括(閉講式)	研修を振り返り自己を見つめ今後の目標を立てる	GW	助産師職能委員